

手作りラジオ

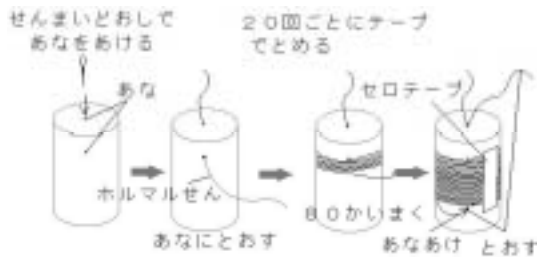
加藤 誠也

ぶひんとどうぐ

ゲルマニウムダイオード (IN60)、アルミホイル、フィルムケース、あつ紙、ホルマルセン (太さ 0.3 ミリから 0.5 ミリくらい) セロテープ、リードせん、せんまいどおし、はさみ、のり

つくりかた

1 コイルをつくる



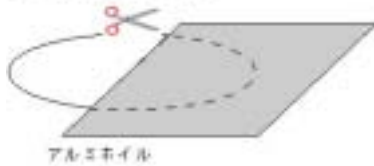
ホルマルセンのりょうはじはやすりでホルマルをけずっておく。

2 コンデンサーをつくる

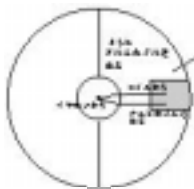


とうめいシートの字のよめるほう、はいいろになっているところに、のりをすきまなくぬる。ぬったらアルミホイルをはる。円のふちは、はさみで切る。

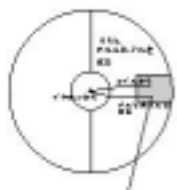
シートのふちをもって切る



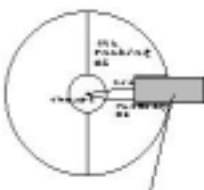
あつ紙の字の書いているうらにアルミホイルをとうめいシートと同じようにはる。



この半分のうらにアルミホイルをはる



はい色のところにのりきめる



アルミホイルを切ったテープをはる

あつ紙に、しかくいアルミホイルをはる。

とびだしたところはうら

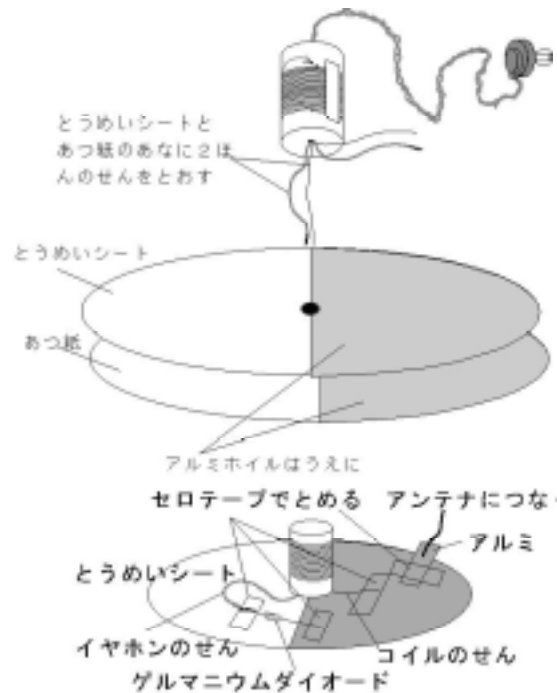
のアルミの上においてセロテープではる。

りょうほうの円のまん中にせんまいどおしであなをあけておく。

3 はいせん



ダイオードとイヤホンはせんとせんをからめる。ダイオードの黒いせんのついたほうとイヤホンをつなぐこと。



あつ紙のうらは、あつ紙にかいてあるとおり、せんをアルミホイルにセロテープではりつける。

(原稿執筆 ~ 理科センター 高橋 尚紀)